

第1日

- 11.00～13.00 受付
- 13.00～13.30 開講式
- 13.30～17.00 社会教育原理（堀口）

第2日

- 8.30～10.30 視聴覚教育
- 10.40～16.30 公民館の管理運営（中島）
- 16.40～17.10 キャンプファイアー講義
- 19.00～20.00 室内営火の実施（雨天）

第3日

- 8.30～12.30 磐梯公民館訪問（バス）
- 13.30～15.30 青年学級の運営
- 15.40～17.30 成人教育について

第4日

- 8.30～10.00 公民館職員の研修計画
- 10.00～11.30 評価
- 11.30～12.00 閉講式

(10) 効果 勤務年数3年未満の公民館職員の研修会は本年度初めて予算計上されたもので、初任者の基礎的教養を高め、公民館の管理運営を改善するうえに多大の効果を収めた。この研修をもとにして地域ごとに継続研究を進めていくことが望まれる。

7 公民館研究大会

(1) 趣旨 地域社会の文化の発展を促進するためには、公民館はどのように経営を改善充実していくか、特に施設設備ならびに職員の拡充をどのように強化していかなければならないかということの研究を深め、地域社会における生活文化の向上発展に資する具体的な活動について研究討議する。

(2) 期日 38.7.18～19

(3) 会場 東白川郡古殿町公民館

(4) 講師 東洋大学教授 米林富男

(5) 参加者 公民館関係者 230名

(6) 研究主題 地域社会における生活文化の向上発展に資するため、公民館はいかにあるべきか。

(7) 日程

第1日

- 13.00～13.30 開会式
- 13.30～14.00 古殿町公民館の運営と新築への歩み
- 14.00～17.00 分科会
- 19.00～20.00 「村をつくる青年学級」（映画上映）

第2日

- 9.00～10.30 研究発表（4方部から1名）
- 10.30～12.00 講演
- 12.00～12.15 閉会式

(8) 分科会

第1部会 施設をもっているもの

第1分科会 都市部関係者

第2分科会 農山漁村部関係者

第2部会 併設または施設をもたないもの

第3分科会 都市部関係者

第4分科会 農山漁村部関係者

第3部会 国民運動を中心とするもの

第5分科会 新生活運動、公明選挙運動、貯蓄推進運動

(9) 効果 全国公民館大会の研究主題を積みあげ方式で討議する意図をもって進められ、代表者が東北大会、全国大会へ出席するようになったことは効果的である。本年度は社会教育に成果をあげている古殿町において現地研修を加えたものとして画期的な大会であった。参加者も多数で大きな効果を収めた。

9 公民館訪問

(1) 目的 公民館の整備充実をはかるため、その現状と問題をは握し、改善方策の樹立を助長するとともに、公民館職員の研修を推進することを目的とする。

(2) 訪問実施の主体

市町村教育委員会

県教育委員会事務局（出張所）

(3) 訪問実施の方法

各管内の実情に応じ、地教委連絡協議会、地方公民館連絡協議会と緊密な連携をとって、年間の訪問計画を作成して実施する。

(4) 効果 訪問時の参加者は市町村理事者議会関係、教育委員会関係、諸団体代表などにおよび、その公民館の施設設備、職員、事業などについて研究討議を行ない、地域の実情に即した改善方策の樹立に多大の効果を収めた。とくに地域の振興に貢献する公民館活動が、市町村の総合計画に基礎づけられなければならないという認識が高まってきたことは注目すべきある。

9 第11回県視聴覚教育研究大会

(1) 期日 38.10.11～12

(2) 会場 全体会場は常磐市立湯本公民館

(3) 研究主題 教育の効果を高めるために、視聴覚教育をどう前進させたらよいか。

(4) 研究目標 幼稚園、小中高等学校、公民館において、視聴覚教材の特性を生かした効果的な学習指導法の研究

(5) 講師 東京都教育庁指導主事 高荻龍太郎

(6) 分科会 小学校8、中学校4、高等学校、幼稚園公民館各1

(7) 全体会 パネル

(8) 参加者数 約950名

10 県地域視聴覚ライブラリー研究会